

3年生学年通信

第12号2月9日（火）

2月10日(水)・11(木)はいよいよ私学の入試です。多くの人が初めての入試となりますが、日頃の力が出せば心配はいりません公立単願の人も、受験方法は同じです。よく読んでおいてください。

私学受験最終チェック

～忘れ物は？ 時間の余裕は？～



(1) 前日(9日)家で

- ① 家で下の表で持ち物と服装のチェックをしましょう。もし足りない物があったら、すぐに買いに行きましょう。夜遅くには買いに行けません。
- ② 上履きが必要な人は、今日、体育館シューズを忘れずに持ち帰ること。
- ③ もう一度入試要項を読み直し、持ち物や集合時刻などを確認します。

項 目		チェック	
		9日夕	10日朝
持 ち 物	受験票		
	入試要項		
	鉛筆5～6本やシャープペンシル		
	消しゴム2個		
	コンパス・直定規		
	腕時計		
	上靴		
	下靴入れ		
	めがね		
	交通費（ 円）		
	弁当（必要な人）		
	水筒		
	衛生用品・マスク		
	カイロ		

項 目		チェック	
		9日夕	10日朝
服 装	ボタン		
	名札		
	汚れ、ほつれ		
	防寒具		
雨具（必要なとき）			
	出発時刻（ : ）		
	交通経路：自宅→ → → → 高校		
	電車・バス発車時刻 ____ 駅（ : ）		
	入試要項の読み直し		
※コンパス・腕時計は不要な学校もありますので各自で確認すること。			

- ④ 9日の夕食はなるべく消化のよい物をいつも通りの時間にとり、温かいお風呂にゆっくり入って、早めに寝ましょう。緊張や興奮でなかなか寝付けないと思いますが、眠くなくても10時までには寝床に入るようにしましょう。

(2) 入試当日(10日)家で

- ① 朝は余裕をもって起きましょう。
- ② 当日の朝、必ず検温をしましょう。
どうしても受験できない場合は、まず中学校に連絡して指示を受けてください。
- ③ 高熱等体調不良の症状が出た場合は、できるだけ早く中学校に連絡してください。中学校から高校等へ連絡し、その後に対応をお知らせします。高校によって10日に別室で受験する場合と、後日追試が実施される場合があります。
いずれの場合も、高校等へは直接電話をしないようにしてください。
- ④ 朝食はなるべく取りましょう。いつも朝食抜きで、その方が体調がいい人は、いつも通りにしましょう。
- ⑤ もう一度受験票などの持ち物と服装を左の表でチェックしましょう。携帯電話等の不要物は持って行ってはいけません。
- ⑥ 集合時刻の20～30分前に到着できるよう、余裕を持って出発しましょう。2月11日も面接などがある人は、休日ダイヤになるので気を付けましょう。
- ⑦ 玄関で家の人に服装の点検をしてもらって、いざ出発！

(3) 受験校へ行く途中で

- ① 必ず電車、バスを使いましょう。自家用車、自転車、タクシーは使わないように。電車やバスが遅れた場合は試験時間をずらすなどの対応がなされますが、自家用車、自転車、タクシーの事故や渋滞は配慮されません。
- ② 同じ受験校の友だちと待ち合わせをしてもかまいませんが、「〇分遅れたら先に行く」まで決めておき、約束時刻に友だちが来なかった場合は、待たずに出発しましょう。
- ③ 途中で電車の遅れなどトラブルが発生したら、できるだけすぐに中学校に連絡してください。中学校から高校に連絡して対応をお願いします。また遅れそうになってもあきらめず、とにかく受験校に行きましょう。高校等に行くことを優先してください。
- ④ 途中で忘れ物をしたことに気が付いても、とにかく高校へ行きましょう。忘れ物は配慮される場合がありますが、遅刻は配慮されません。

(4) 受験校で

- ① 集合方法は学校によって違います。要項、掲示物、放送などに注意し、わからないときは高校の担当の先生にたずねましょう。勝手な判断は禁物です。
- ② 受験票など忘れ物に気づいたり、トラブルがあった場合は担当の先生に申し出て指示を受けましょう。受験票がなくても申し出れば受験できます。
- ③ 発熱や気分が悪いときは、無理をせず担当の先生に申し出ましょう。別室受験など配慮してもらえる場合があります。
- ④ 教室に入ったらトイレの位置などを確認し、静かに心を落ち着かせておきましょう。

(5) テスト開始

- ① 机に出せる物は、中学校の試験の場合とほぼ同じですが、要項や当日の指示に従ってください。コンパスや定規については学校によって違います。
- ② テストが配られても、指示があるまで表を向けたり鉛筆を持ったりしてはいけません。
- ③ 「はじめ」の合図でまず受験番号と名前(受験番号のみの学校もある)を書き、枚数を確認してから始めましょう。
- ④ まず問題にざっと目を通し、やさしい問題から取りかかりましょう。あわてずに問題をよく読み、答え方(言葉か記号か等)や解答欄をまちがえないように。
- ⑤ 印刷のかすれなど、質問は黙って手を挙げ、監督の先生の指示に従ってください。質問したからといって減点されることはありません。
- ⑥ ものを落としたら、自分で拾わず手を挙げて監督の先生の指示に従ってください。
- ⑦ キョロキョロするなど不正行為と疑われるような行為はしないでください。
- ⑧ 難しい問題は、他の人にも難しい。焦らなくても大丈夫です。
- ⑨ 最後までできたら時間いっぱいまで見直しをしましょう。
- ⑩ 多くの学校では問題・解答用紙の両方とも回収されます。どちらにも落書きをしないように。裏に漫画を書いて不合格になった例があります。
- ⑪ 休憩時間も静かに落ち着いて。先生方が皆さんの様子を観察しています。
- ⑫ 全教科が終わるまで、他の人と答え合わせはしないように。人と違う答えだと不安になって次の教科に影響します。
- ⑬ あとで受験番号や名前を書き忘れたかもしれないと思ったら、すぐに担当の先生に申し出てください。申し出たことで不合格になることはありません。
- ⑭ 他校生とのトラブルは後輩の合否まで影響することがあります。からまれたら逃げる勇気を！ また自分たちだけで解決しようとせず、早めに高校の先生に連絡しましょう。
- ⑮ 携帯電話や不必要な物は、カバンの中に入れておくだけで不合格になる場合がありますので、決して持って行かないようにしてください。

(6) テスト終了

- ① テストが終わったら寄り道をせずにまっすぐ家に帰ってください。中学校へ登校する必要はありません。
- ② 下校の様子を観察している学校もあります。最寄りの駅を出るまで気を抜かずに。

(8) 11日は休日ですが、面接のある人は遅れずに行ってください。11日の交通機関は休日

ダイヤで運行します。発車時刻はもちろん、停車駅等も異なる場合があります。よく調べておきましょう。11日も面接が終わったら、家へまっすぐ帰ってください。

(9) 10日は朝7時から中学校に先生が待機しています。何かトラブルがあれば、すぐに電話で連絡してください。(06-6327-6760 または06-6328-8121)

(10) 10日以降に合否通知が皆さんの家に届きます。万一不合格の場合はすぐに中学校に電話で知らせてください。合格の場合は12日に担任の先生に知らせてください。

不合格の人が出るかもしれません。喜びは控えめにしましょう。

合否通知の郵便が配達されたときに不在の場合は「郵便物等ご不在連絡票」が投函されています。東淀川郵便局(電話番号は連絡票に記載)に午後6時までに電話すると、夜9時頃までに再配達されます。合否通知を受け取ることを理由に中学校を休んではいけません。

受験票と共に高校から配布されたプリントがある人は必ずよく読んでおくこと！！

試験場の雰囲気のにまれないように、気持ちを落ち着かせて、自分の持てる力を十分に出してきてください。天候によっては冷え込むことがあるので、万全の防寒態勢で臨みましょう。

